

Aero® プレス スタンド 安全性と操作に関するマニュアル

製造ワークショップにおけるエンドレス プレスの効率性



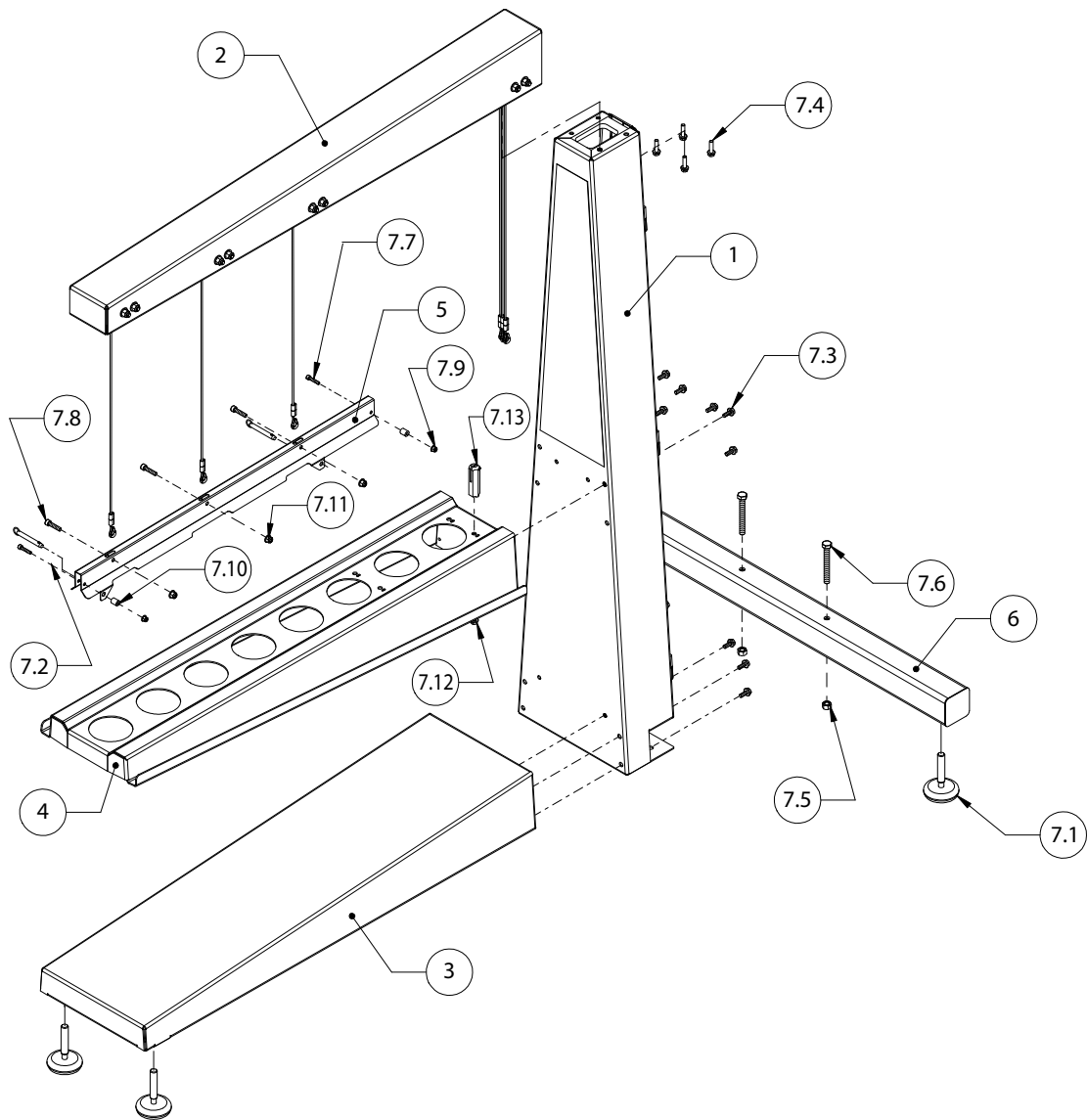
本製品の使用方法を誤ったり安全対策を怠ると、重大な身体損傷につながる可能性があります。本マニュアルをよくお読みになり、製品の機能と安全性に関する情報を正しく理解した上でご使用ください。その他のユーザーや所有者が製品を使用する際に参照できるよう、本マニュアルを安全な場所に保管してください。

目次

Aero® プレス スタンドの主要コンポーネント.....	3
説明	4
仕様	4
一般的な安全規則	5
Aero スタンド™ の組み立て	7
Aero® プレスの Aero プレス スタンドへの取り付け	15
Aero® プレス スタンドの操作	17
Aero® プレスの Aero スタンドからの取りはずし.....	18
品質保証	19

免責条項 Aero プレス スタンドには、Aero 900、Aero 1200、Aero 1500 の各モデルを使用した試験を実施しています。Aero プレス スタンドは、Flexco 社製の Aero 加工プレスおよび上記 3 つの特定モデルとのみ使用してください。

Aero® プレススタンドの主要コンポーネント



番号	品目番号	説明	数量	番号	品目番号	説明	数量
1	08309	AEROスタンド組立用支柱	1	7.5	G1726	六角ナット M12 × 1.75 ZN	2
2	08307	AEROスタンド組立用つるし台	1	7.6	G2027	HFBOLT M12 × 100 ZN	2
3	08313	AEROスタンド底台	1	7.7	G2037	穴付きボルト M6 × 30 ZN	2
4	08312	AEROプレス受け台	1	7.8	G2036	穴付きボルト M8 × 35 ZN	3
5	08326	プレス持上げ用インターフェイス	1	7.9	G2039	ナイロックナット FLNG M6 ZN	2
6	Q1786	支柱補強棒	1	7.10	G2040	スペーサー 6 MM × 16 MM ZN	2
7.1	Q1753	底台高さ調節ねじ	4	7.11	G2038	ナイロックナット FLNG M8 ZN	3
7.2	G2041	戻り止めピン 9.5 MM × 60 MM ZN	2	7.12	G2050	六角ネジ FLG M10 × 20 ZN	1
7.3	G1991	M8 × 1.25 × 20 六角ボルト FLNG ZN	12	7.13	08320	AERO スタンド位置決め用部品	1
7.4	G2026	六角ネジ FLG M8 × 30 ZN	4				



説明

この度は、高品質を誇る Flexco 社の Novitool® 製品、Aero® プレス スタンドをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、緻密な開発と設計により質の高いコンベヤ ベルト製造を実現します。Aero スタンドを使用すると、Aero 900、1200、1500 の各プレス を簡単にセットすることができ、これにより、製造の利便性アップと、時間削減が可能になります。

スタンドは重金属ゲージシートから製造されているため、繰り返し使用しても安定性が低下することがありません。またその設計により、取り付けを素早く簡単に行う

ことができます。Aero の下部ビームは、プレス スタンドのプレス受け台に固定され、上部ビームはケーブルインターフェイスでプレスに接続されています。また、プレス上半分の動きはカウンターウェイトによってサポートされているため、複数の作業者を要することなく簡単に操作できます。

Aero スタンドは 2 つのモデルからお選びいただけ、各スタンドには、2 つのプレス ビームの電源を切断することなく上部ビームの上向き操作を行えるアンビリカルケーブルが含まれています。

仕様

Aero スタンド注文情報		
品目番号	08080	08114
説明	AERO-STAND-CW	AERO-STAND-CW-UMCABLE
寸法 (組み立て済み)	1399 × 1116 × 1854 mm (55" × 44" × 73")	1399 × 1116 × 1854 mm (55" × 44" × 73")
寸法 (作業時)	1583-1883 × 1116 × 1854 mm (62-74" × 44" × 73")	1583-1883 × 1116 × 1854 mm (62-74" × 44" × 73")
出荷重量	139 kg (306 lbs)	141 kg (311 lbs)
特徴	NA	延長アンビリカル ケーブル

Aero プレス スタンドの識別プレートは、組立用支柱ドアの内側にあります。

Aero スタンドの組立に必要なツール

- 13、15、19 mm のレンチ
- 調整可能なレンチ
- 5 および 6 mm 六角レンチ

一般的な安全規則 - 要保管 -

警告表示:

「危険」: 回避しないと死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を指します。この用語の使用は極限状況に限られます。

「警告」: 回避しないと死亡または重傷を招く可能性がある潜在的危険性を指します。

「注意」: 回避しないと軽症または中程度の傷害を招く可能性がある潜在的危険性を指します。この用語は危険な行為に対する警告にも使用されます。

安全シンボル



世界共通のこのシンボルマークは、具体的な安全事項を特定し、注意を促す目的で使用されています。

安全情報

重大な人的傷害や器物破損を避けるため、以下の注意事項をよくお読みになり、本製品の取扱いについて十分ご理解ください。

1. 作業場所

⚠ 注意

作業場は常に整理整頓し、十分な照明を確保してください。作業台が散らかっていたり、周囲が薄暗いと事故につながる可能性があります。

2. 人的安全

⚠ 注意

安全装具を着用してください。保護眼鏡を常に着用し、必要に応じて防塵マスクや安全靴、ヘルメット、耳栓などを使用してください。

安全装置を改造したり、取り外してはなりません。

⚠ 警告

工具を操作する際は常に注意を払い、常識的な行動を心がけてください。疲労時および薬物、アルコール、医薬品の影響下で工具を使用してはなりません。工具の使用中は、一瞬の不注意が人的傷害につながる可能性があります。

適切な衣服を着用してください。布に余裕のある衣服やアクセサリ、長い髪は可動部に引っかかる可能性があるため、体型に合わない服やアクセサリの着用を避け、髪はまとめる必要があります。また、可動部に服の一部や手袋、髪を近づけないよう注意してください。

3. 工具の使用と取扱い

⚠ 注意

可動部のずれや固着、部品の破損など、工具の動作に影響を及ぼす可能性のある不具合がないか点検してください。事故の多くは工具のメンテナンス不足が原因です。不具合がある場合は、必ず修理してから使用してください。

FLEXCO

4. 修理点検とメンテナンス

⚠️ 注意

部品を交換する際は、必ず指定の純正品を使用してください。不正部品を使用したり、メンテナンス指示書に従わなかった場合、怪我につながる可能性があります。

プラスチック製部品を溶剤で洗浄しないでください。ガソリンやシンナー、ベンジン、四塩化炭素、アルコールなどの溶剤は、プラスチック製部品に損傷を与えたり亀裂を生じさせる可能性があります。プラスチック製部品の洗浄にはこれらの溶剤ではなく、石けん水を含ませた柔らかな布でやさしく拭き、十分に乾燥させてください。

⚠️ 警告

修理点検は正規の修理工が行わなければなりません。無資格者による修理点検やメンテナンスは、怪我のリスクにつながります。

欠陥のある/動作に異常のある工具は絶対に使用してはなりません。正常でない動作や異音など、欠陥が疑われる場合は工具の使用を直ちに中止し、修理を手配してください。

適切なメンテナンスで工具を維持してください。機械部品を清潔な状態に保つことで、部材の引っかかりやクラッタを防止でき、制御もしやすくなります。

5. AERO スタンドの安全性

⚠️ 危険

Aero プレスの操作マニュアルをよくお読みになり、内容を正しく理解した上で Aero スタンドにご使用ください。

⚠️ 注意

組み立ておよび操作中は、ピンチ ポイントに注意してください。ウェイトを移動したり、コンポーネントの持ち上げや位置決めを行う際には、十分な注意を払ってください。

組み立て中、コンポーネントが不安定な状態にならないよう注意してください。

Aero スタンドの搬送、組み立て、使用中は、リフティング ケーブルを切断したり、捻らないでください。

⚠️ 警告

Aero スタンドの組み立て工程には、1 人で行うと怪我のリスクを伴うものが含まれるため、組み立てには必ず 2 名で行なってください。

Aero プレスがスタンドにしっかり固定されていることを確認してからご使用ください。

プレス装着中は、プレス スタンドを別の場所に移動させないでください。

Aero スタンド クレードルの可搬重量を超えないでください。Aero スタンドは、Aero プレス 900、1200、1500 での使用にのみ設計されています。

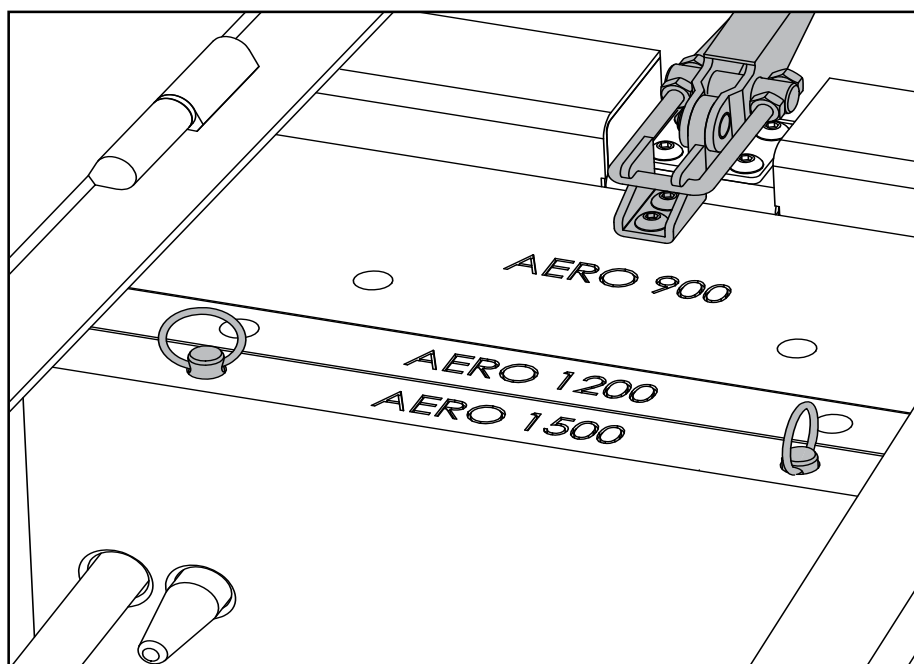
スタンド使用前に、ウェイトのピンが正しい位置に装着されていることを確認してください。

スタンド使用中は、垂直コラム ドアが閉じ、ラッチが施錠位置にあることを確認してください。

適切な速度を超えて、上部ビームを上下に操作しないでください。

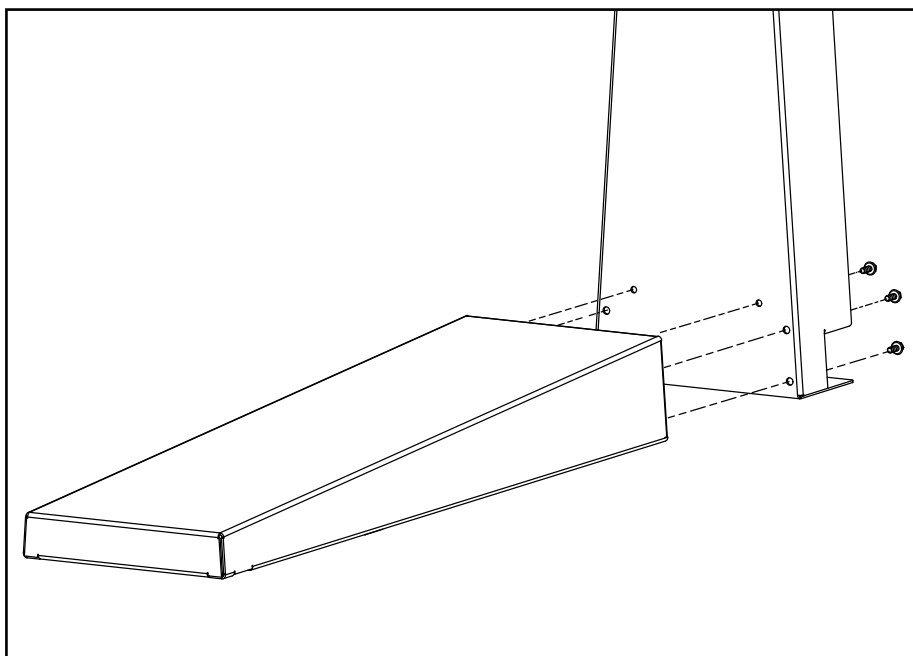
AERO スタンドの組み立て

A1



組立用支柱を床に置いた状態で、ドアを開けて包装材を取り外します。
Aero 1500 のウェイトが装着されるよう、ピンをウェイト メカニズムに取り付けます。3 つのウェイトをすべて上部にスライドさせ、トグル クランプで適切な位置に固定します。この際、掛け金がウェイトに固定されていることを確認してください。

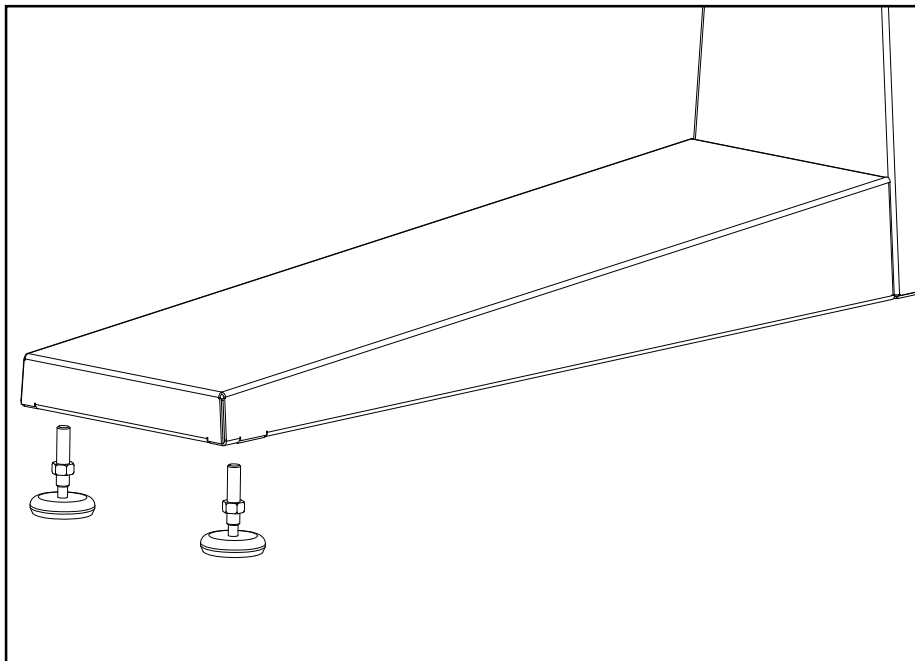
A2



M8 × 20 mm のスクリュー (品目番号 7.3) 6 つを使用して、ベース (品目番号 3) を組立用支柱 (品目番号 1) に取り付けます。注記: スクリューは最初は緩んだ状態にしておき、すべて装着し終わってから締めてください。

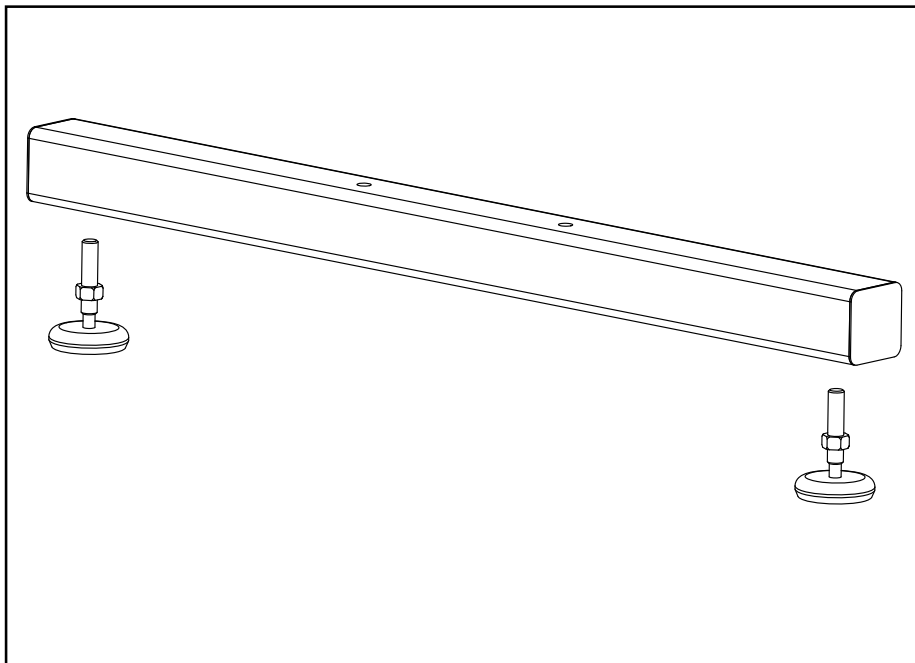
AERO スタンドの組み立て

A3



ジャム ナットが、高さ調節ねじのねじ軸に配置されている (上図参照) ことを確認してから装着してください。2 つの高さ調節ねじ (品目番号 7.1) を Aero スタンド ベース (品目番号 3) に取り付けます。高さ調節ねじがマウントで固定されているか確認します。

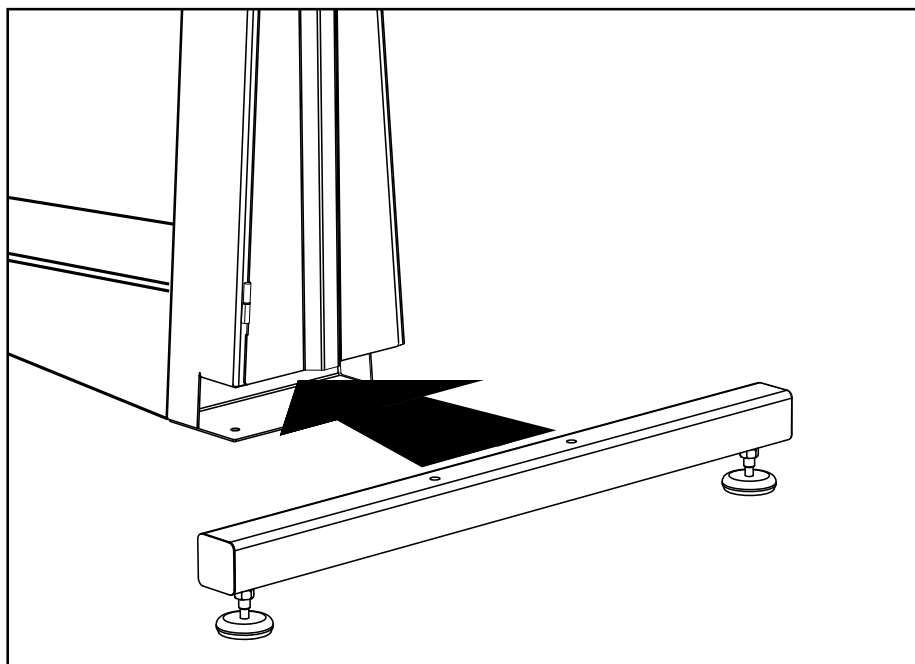
A4



ジャム ナットが、高さ調節ねじのねじ軸に配置されている (上図参照) ことを確認してから装着してください。2 つのレベルリング フィート (品目番号 7.1) をクロス サポート アセンブリ (品目番号 6) に取り付けます。高さ調節ねじがマウントで完全に固定されているか確認します。

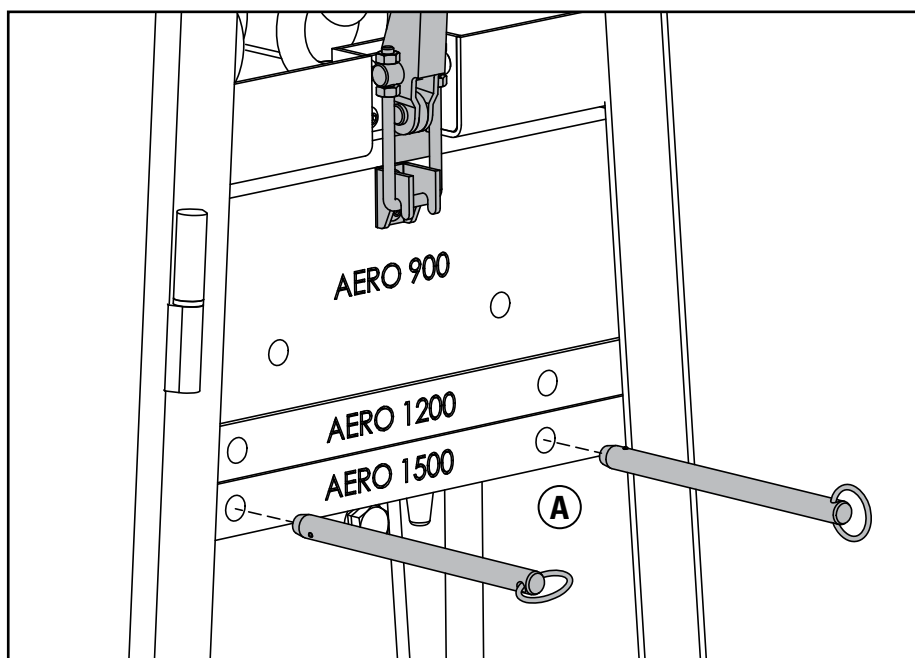
AERO スタンドの組み立て

A5



M12 × 100 mm ボルト (品目番号 7.6) 2 つと、M12 ナット (品目番号 7.5) 2 つを使用して支柱補強棒 (品目番号 6) を組立用支柱 (品目番号 1) に取り付けます。

A6

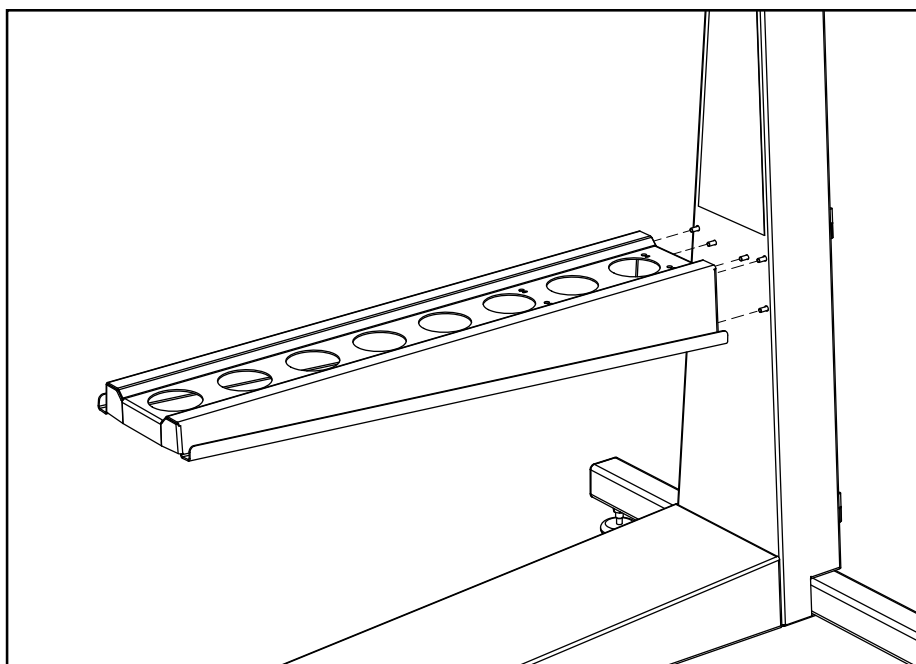


ウイト調節掛け金を固定した状態でウイト (A) を手で支え、ピンを外してウイトを下方に操作します。この際、ピンチポイントに注意してください。残りの (Aero 900) ウェイト (A) を支えながらウイト調節掛け金を外し、Aero 900 のウイトを下方に操作します。ウイトは大変動きやすいので、指を挟まないようピンチポイントに注意してください。

FLEXCO

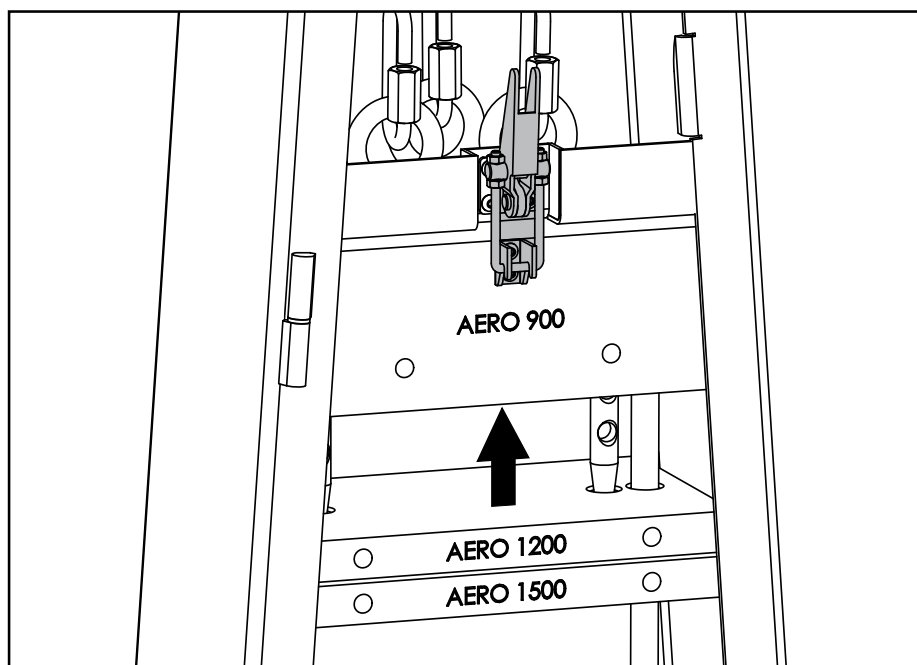
AERO スタンドの組み立て

A7



M8 × 20 mm のスクリュー (品目番号 7.3) 6 つを使用して、プレス受け台 (品目番号 4) を組立用支柱 (品目番号 1) に取り付けます。注記：スクリューは最初は緩んだ状態にしておき、すべて装着し終わってから締めてください。

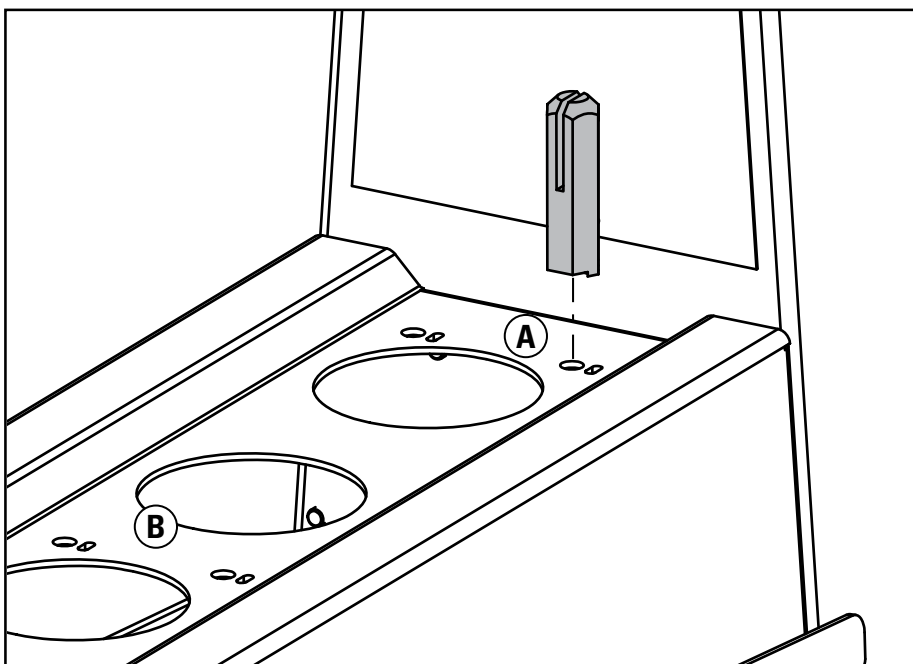
A8



Aero 900 のウェイトを上方に操作し、ウェイト調節用ねじを固定します。1200 および 1500 のウェイトを上方に操作し、これらを最上部にピンで固定します。ウェイトは大変動きやすいので、指を挟まないようピンチポイントに注意してください。

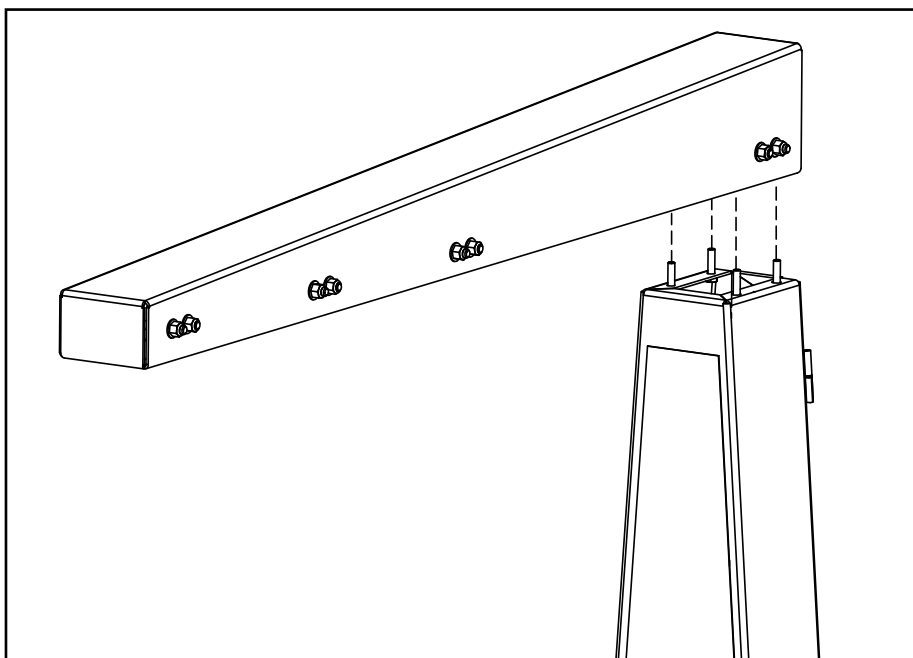
AERO スタンドの組み立て

A9



M10 × 20 mm スクリュー (品目番号 7.12) 1 つを下から挿入させ、位置決め用部品 (品目番号 7.13) をプレス受け台 (品目番号 4) に取り付けます。Aero 1200 および 1500 では A、Aero 900 では B に取り付けます。ポストを適切な方向に合わせます。

A10



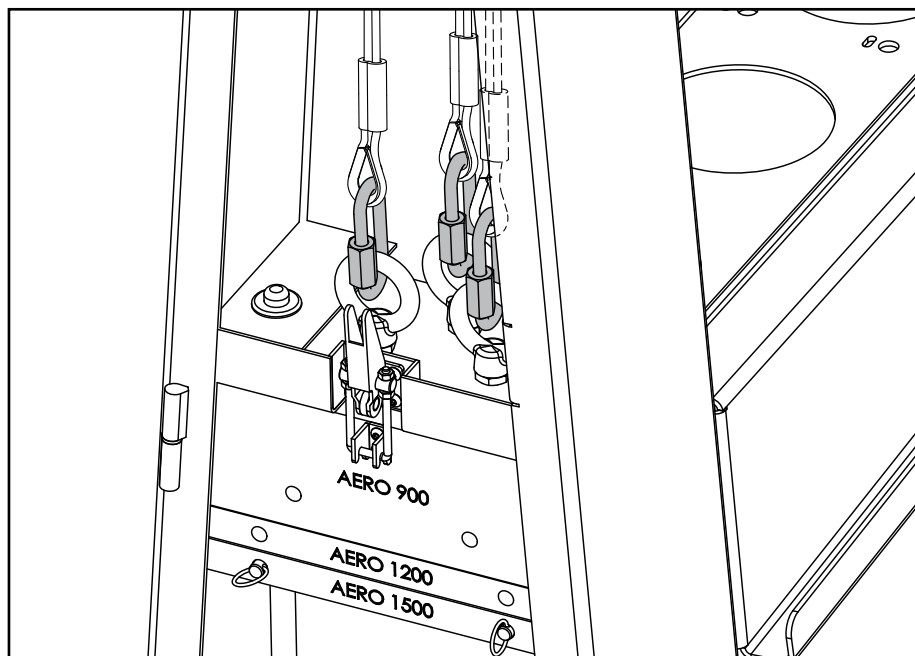
M8 × 30 mm のスクリュー (品目番号 7.4) 4 つを使用して、組立用つるし台 (品目番号 2) を組立用支柱 (品目番号 1) に取り付けます。注記: スクリューは最初は緩んだ状態にしておき、すべて装着し終わってから締めてください。

FLEXCO

AERO スタンドの組み立て

A11

3つのケーブルをループ状に固定し、つるし台からぶら下がっているプラスチックのタイ部分を切断します。組立用支柱内部で、ウェイトがウェイト調節掛け金で固定されているか確認してください。



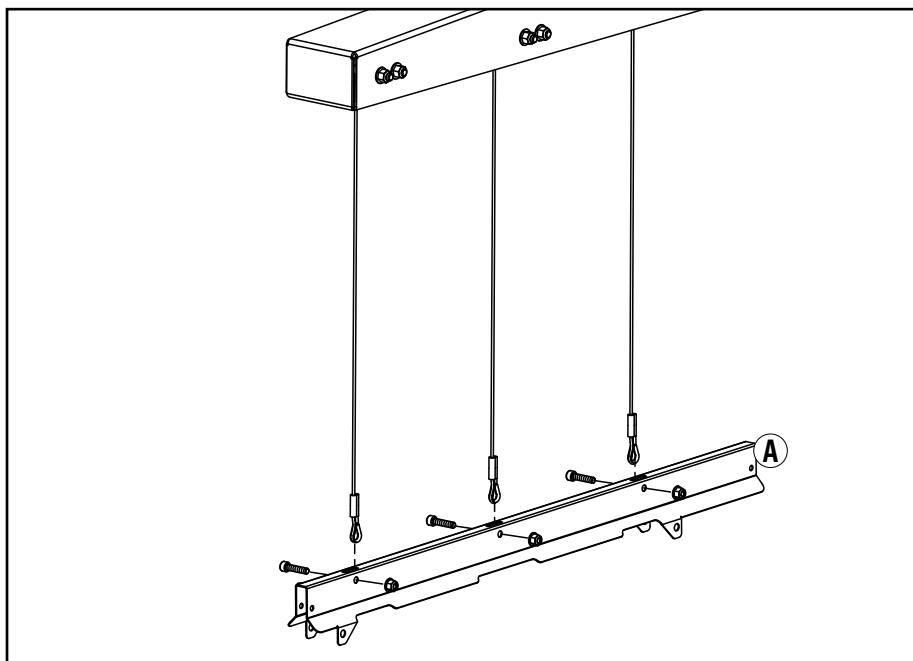
つるし台にあるプーリーのケーブルが正しい位置に装着されているか、Aero スタンド アセンブリの背面からたどって確認します。付属のクイックリンク クレビス金具でケーブルをウェイト システムに固定します。

プーリーの中央溝を通っているケーブルは中央のクレビス金具に、左溝のケーブルは左側のクレビス金具、また右溝のケーブルは右側のクレビス金具に固定します。この際、ケーブルを切断したりもつれさせたり、捻らないようにしてください。ケーブルを装着し終わったら、クイックリンク ナットがリンクを閉じる形で固定されていることを確認してください。

つるし台の3本のケーブルに固定されているジップ タイを切断し、垂れ下がった状態にします。

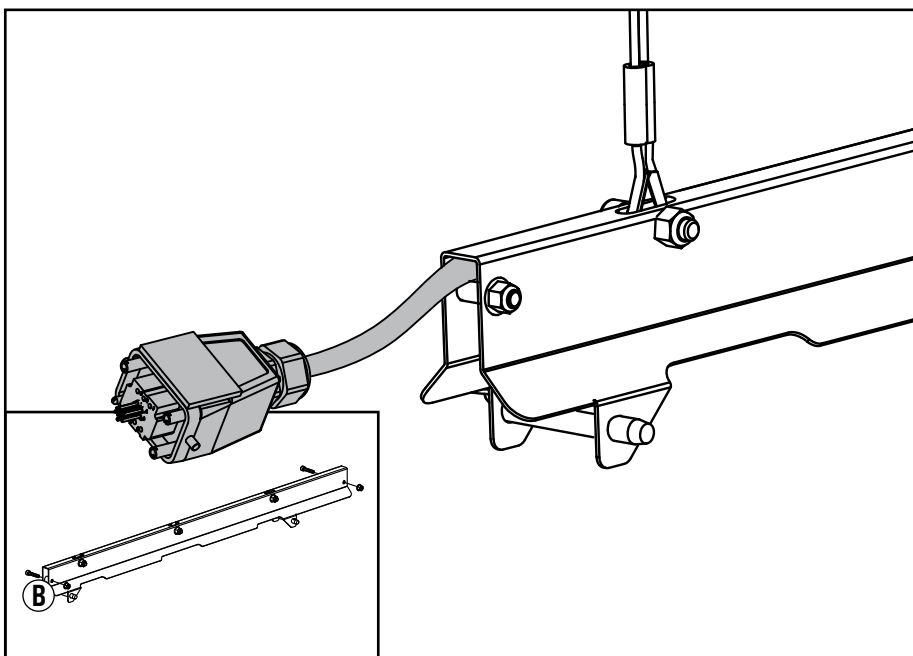
AERO スタンドの組み立て

A12



長い延長ケーブル (A) を組立用支柱に向けた状態で、M8 × 35 mm スクリュー (品目番号 7.8) 3 つと M8 ナット (品目番号 7.11) 3 つを用いて、組立用つるし台からぶら下がっている 3 本のケーブルにプレス持ち上げ用インターフェイス (品目番号 5) を取り付けます。

A13

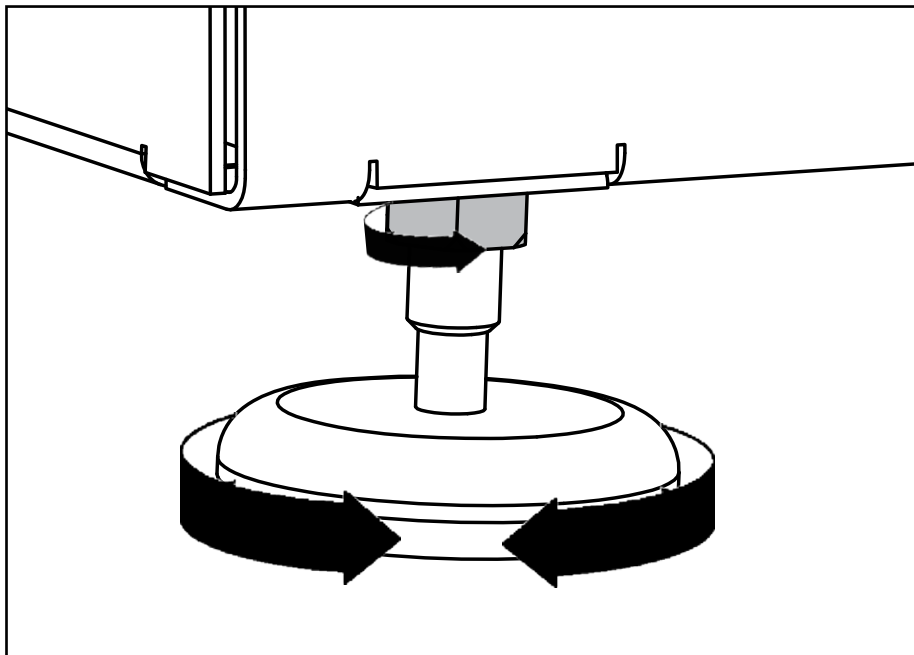


Aero スタンド 08114 では、M6 × 30 mm スクリュー (品目番号 7.7) 2 つ、M6 ナット (品目番号 7.9) 2 つ、6 mm スペーサー (品目番号 7.10) 2 つを使用して延長アンビリカル ケーブル (品目番号 08319) をプレス持ち上げ用インターフェイスに固定します。この際、金具なしコネクタが端部 B から伸びている状態にしてください。

FLEXCO

AERO スタンドの組み立て

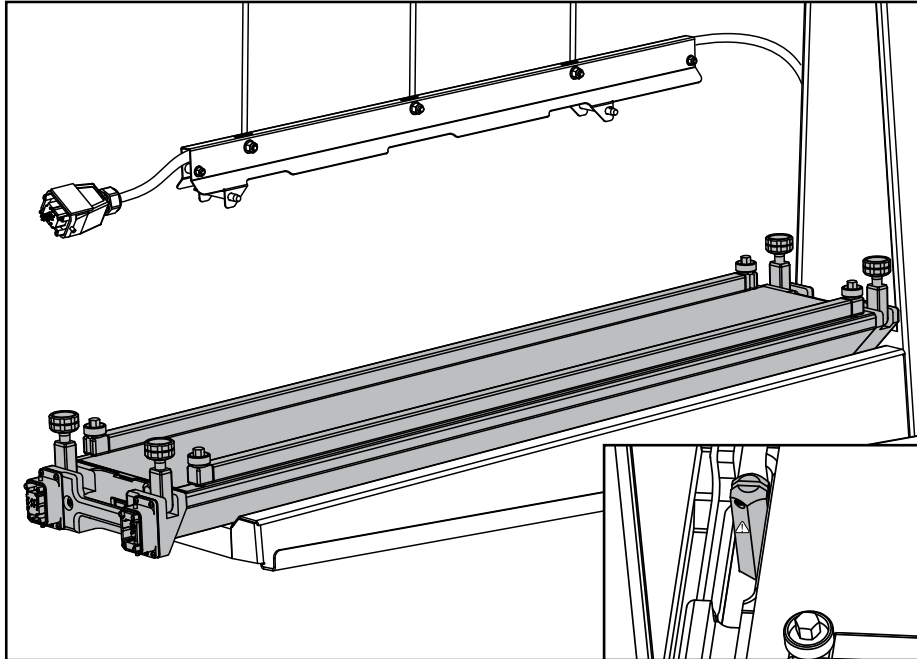
A14



Aero スタンドを操作できる状態に配置したら、スタンドが水平になるまでレベリング フィートを回転させます。高さ調節ねじのシャフトが、フレームを介して完全に固定されるようにし、高さ調節ねじのすべてのジャム ナットを締めてフレームに固定させます。

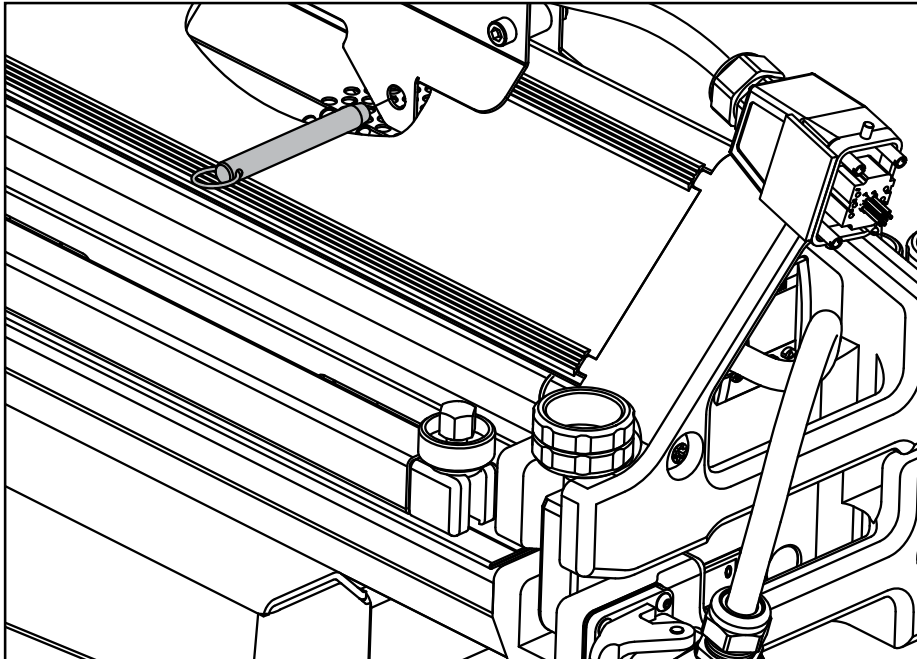
Aero プレススタンドへの Aero プレスの取 り付け

B1



位置決め用ポストを、コントロール端部とは反対側のプレスハンドルを
通って上に向けた状態で、Aero プレスの下部ビームをプレス受け台のサ
ポートに設置します。位置決め用部品とプレスが接触しているピンチポ
イントに注意してください。

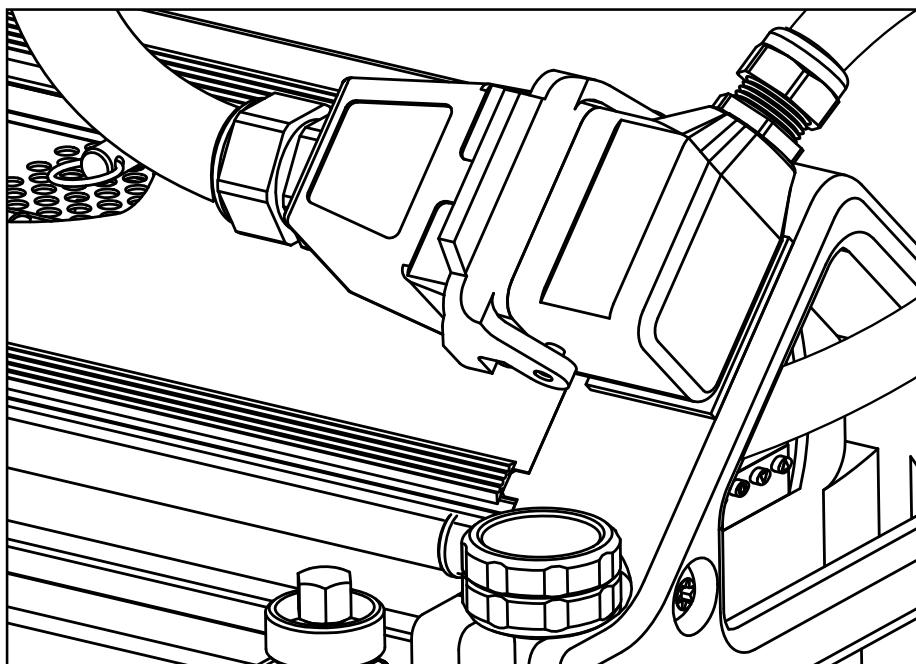
B2



Aero プレスの上部ビームを下部ビームに取り付けます。戻り止めピン
(品目番号 7.2) で、プレス持ち上げ用インターフェイスと Aero プレス上
部ビームの上部を接続します。この際、プレスがリフティングケーブルの
中央下にくるようにしてください。

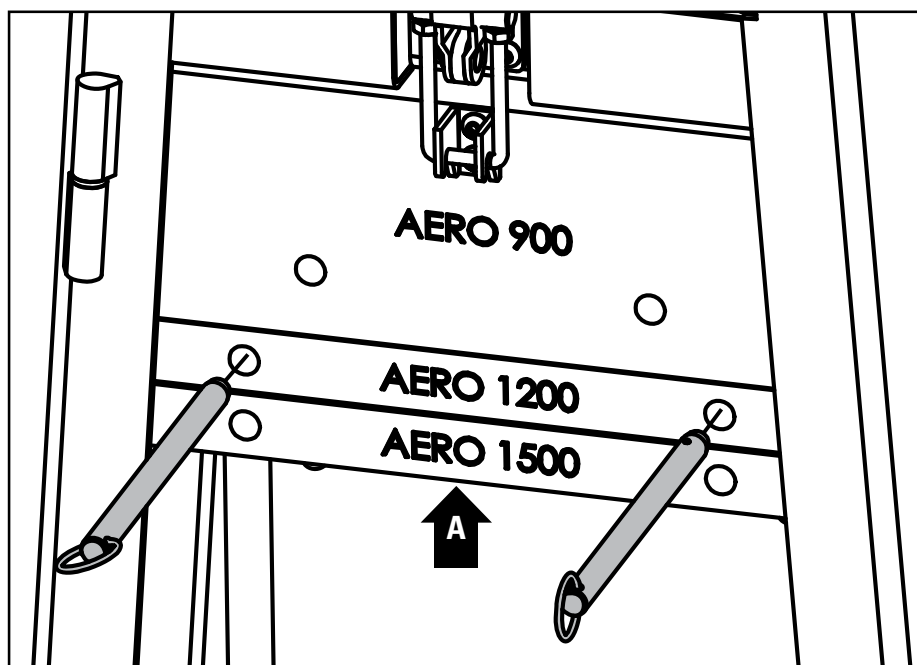
Aero プレススタンドへの Aero プレスの取り付け

B3



延長アンビリカル ケーブルを使用する場合は、Velcro ファスナー ストリップで上部ビーム コネクタを Aero プレス上部に固定します。

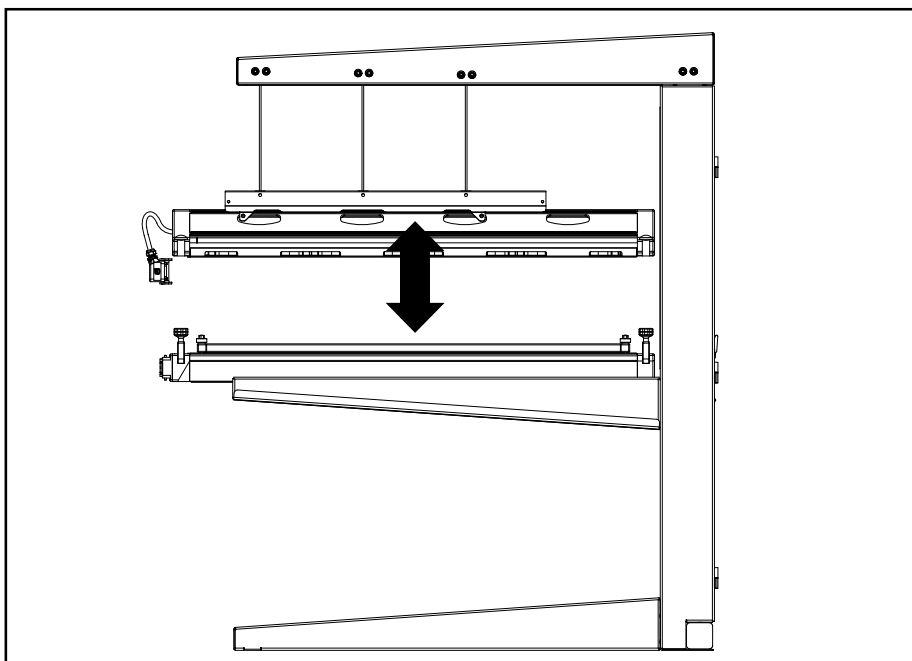
B4



Aero 900 または 1200 をスタンドに取り付けたら、ウェイト金具が固定され、サポート カウンターウェイト (A) に AERO 1500 および 1200 のラベルが記載されていることを確認します。Aero 1500 カウンターウェイトからピンを外し、スタンドの Aero プレスに対応するカウンターウェイトに取り付けます。両方のウェイト ピンが完全に固定されていることを確認します。ウェイトは大変動きやすいので、指を挟まないようピンチポイントに注意してください。

Aero プレススタンドの操作

C1

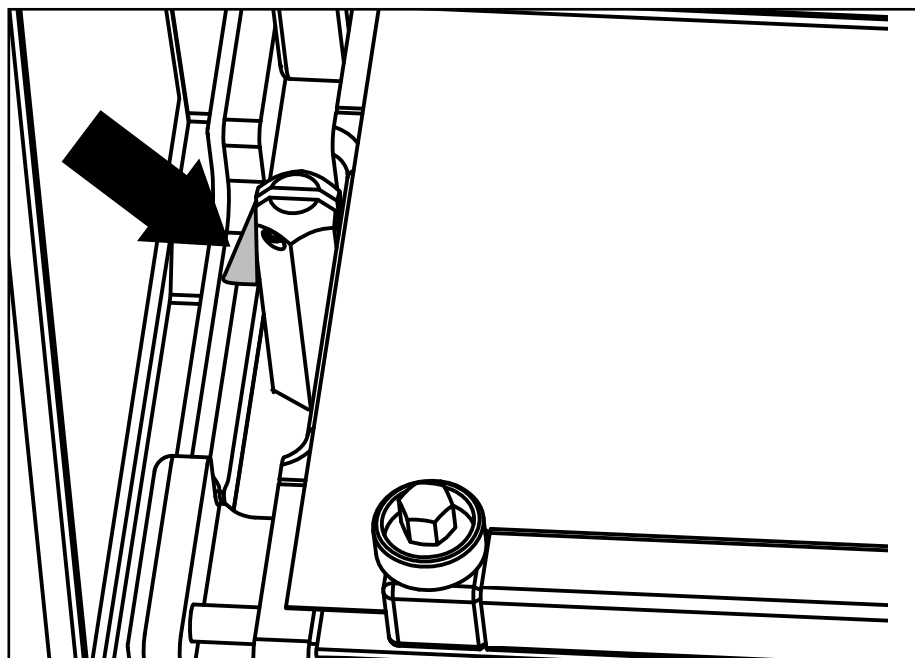


エンドレス加工が必要な場合は、Aero プレスの上部/下部ビームが互いに接続されていない状態で、上部ビームを手動で上下操作してください。

Aero プレスの Aero スタンドからの取りはずし

D1

- Aero プレスの電源をオフにする
- アンビリカル ケーブルの電源を切断する
- 水平コラム ドアを開けて、ラッチでアクティブなウェイトを最上部に固定する
- 延長アンビリカル ケーブルがインターフェイスに一体化されている場合は、Velcro で上部ビームに固定されているケーブル端部を切り離す
- ウェイトを最上部に固定した状態で、プレス持ち上げ用インターフェイスと上部ビームを接続している戻り止めピンを外す
- 上部プレス ビームを下部ビームから外し、スタンドから取り外す



- 位置決め用ポストのラッチを下げながら、Aero プレスの下部ビームをスタンドクレードルから持ち上げる。この際、ピンチポイントに注意してください。

品質保証

E1

品質保証の範囲は、部材や製品の欠陥に限られます。

当製品の品質は、配送日から1年間保証されます。この期間内であれば、必要な部品は無償で提供されます。これ期間外の保証請求や損傷、派生的な損害は含まれません。

上記の品質保証は、以下の条件下でのみ適用されるものとします。

- 製品は、専門家が当該機関の諸条件および基準に従って取り付ける必要があります。
- Flexco からの事前の同意なく、未承認のコンポーネントの修理、修正、調整および/または組み立てを行った場合は、いかなる保証請求も失効します。また、国や地方自治体の規制に沿わない形で製品の取り付けを行った場合も失効します。
- 保証期間中に行った請求については、保証期間の追加延長はありません。

240 Macpherson Road • #02-01 • Singapore 348574
電話: +65-6484-1533 • ファクス: +65-6484-1531 • Eメール: asiasales@flexco.com

その他Flexco 社の所在地と製品についてはwww.flexco.comをご覧ください。

©2012 Flexible Steel Lacing Company. 06-19-19. 再注文:X3111

